

御所湖隨想

H28年11月 No.97

今年も歴史探訪会が行われました！

10月16日(日)公園とその周辺をバスで巡る歴史探訪会が開催されました。テーマは『義家伝説と雨乞い神社で聞く昔ばなし』。今から約950年前の平安中期、岩手を舞台に勃発した‘前九年合戦’の足跡、地域に残る伝承、云われを昨年につづきスーパー歴史ナビゲーター・関さんに案内をしていただきました。「繫(つなぎ)⇒源義家(八幡太郎)が湯治に来た際、馬を繫ぎ留めた石がある場所」や「御所、元御所⇒帝がおわした？」など地名の由来、九戸戦争(豊臣秀吉、天下統一総仕上げの戦)で敗れ、落ち延びた郎党の地区と云われる秘境・芦ヶ平(よしがたい・地元での通称‘よさて’)の探訪に加え、実際に住んでいらっしゃる高橋トミさんを語り部として貴重なお話を聴くことができました。



最後に現代(いま)を生活している我々と遙か昔の出来事、それを知ることになんの意味があるの?という方へ参考に一言。‘前九年合戦’で敗れ郷里(岩手)を追われた者の子孫、末裔が現代日本のトップリーダーとして国の舵取り役を担っております。そう、現総理の安倍晋三氏です。遙か昔、先祖は戦に敗れた結果、賊軍となり九州に流され…あれから950年。血を流すことのない現代社会のシステムにおいて天下をとった稀有な事例といえましょう。過去(歴史)を知ることは現在、未来を知ること。あなたも来シーズンの歴史探訪会に参加してみませんか。

冬鳥観察会開催「ハクガン」にも会えました！

11月20日(日)、今シーズン最後の自然観察会『御所湖冬鳥観察会』【共催:御所湖広域公園 滝沢森林公園】が行われました。例年3月に行われておりましたが、諸般の事情により今年から11月の開催となりました。



ハクガンはこの辺にいました

こちらは秋田新幹線こまち

11月後半とは思えない好天に恵まれ水辺に飛来した多くの冬鳥を観察することが出来ました。観察された鳥は33種類を数えましたが、最後にサプライズな出来事。白鳥群の中に当地では珍しい“ハクガン”が発見されました。これには参加者より驚きの声上がり、終了予定時刻を若干オーバーしてのお開きとなりました。

来シーズンも11月の開催を予定しております。みなさまのご参加をお待ちしております。

お知らせ

- ・御所湖広域公園は12月1日～3月31日まで冬期閉園となります。今年もたくさんの来園ありがとうございました。次年は4月1日開園です。(乗り物広場は4月8日開園、テニス・野球の4月分予約は2月1日受付開始)

お問い合わせ 019-692-4855 公園管理事務所